訪問看護管理者研修　ベーシックⅠ　～管理者としての基礎知識を身につける～

募集期間　第1回:4月10日～5月28日　第2回:9月1日～11月15日

受講期間

●オンデマンド配信（14時間30分）　第1回:6月1日～7月31日　第2回:調整中

●ライブ配信(8時間)　第1回:6月7日(土)9時30分～17時00分、6月21日(土)10時00分～12時00分　第2回:調整中

●対面による集合研修(12時間30分)　第1回:7月4日(金)10時00分～17時50分、7月5日(土)9時30分～16時45分　第2回:調整中(大阪会場)

会場:ビジョンセンター新宿マインズタワー(東京都渋谷区代々木2丁目1−1 新宿マインズタワー12階)

対象　日本国の看護師免許を有しており、訪問看護の基礎となる研修を受講していること(研修の主催者は問わない)

定員　各回120名

受講料　会員49,000円　非会員74,000円

※「訪問看護新任管理者研修会」もしくは「訪問看護管理者養成研修会」の修了者は一部の科目の免除可、免除による受講料の減額有

更新日:2025年4月10日

目指す姿:管理者の責務・役割を理解し地域の特性に応じた事業所の運営ができる

講義名	学習方法	受講方法	講義時間	到達目標	講義内容	講師
地域包括ケアシステム 管理者を取り巻く諸制度と状況	講義	ライブ 6月21日(土) 10時00分～12時00分	2時間	●地域包括ケアシステムの理念を理解し構築・推進することができる。 ●訪問看護事業所の理念を明確にし、訪問看護および事業所が取り組むべき基本的な役割を説明することができる。 ●制度を厳守して運営することができる。	・地域包括ケアシステム ・地域共生社会 ・訪問看護を取り巻く諸制度の動向 ・社会保障制度の現状と課題・保健医療福祉サービスの現状と課題	訪問看護ステーション細江 所長　尾田　優美子　氏
管理者の役割と責務	講義 演習	ライブ 6月7日(土) 12時30分～15時30分	3時間	●管理者として事業所の理念を持って、管理・運営の基礎が理解できる。 ●役割及び管理業務の実際を具体的に説明することができる。 ●倫理観をもって運営責任者として自覚と取り組みを説明することができる。 ●管理者としての自己の在り方を考察し、課題を明確にできる。	・管理者の制度的な位置づけと役割・機能 ・組織及び事業所の理念について ・基本的な管理・運営業務の概要と実際 ・管理者の責務 《演習》理念及び管理者の役割と責務	
事例検討「成功・失敗事例を通して管理者の能力を学ぶ」	講義 演習	集合 7月4日(金) 13時40分～16時40分	3時間	●組織(法人)における訪問看護ステーションの管理者としての役割を認識し、訪問看護の機能を他者に説明することができる。 ●自組織の中で、看護管理者の位置づけを理解でき、具体的な成功・失敗事例を通して管理者の能力を学ぶことができる。	《講義》組織における管理者の役割と責務 《演習》失敗例の解決策を明示する (事前課題①)管理者としての失敗(うまくいかなかった)例をワークシート1に記載すること	訪問看護ステーションひとみ 管理者　小宮山　日登美　氏
地域資源の把握と活用	講義	オンデマンド	1時間	●地域資源についての理解ができる。地域資源を説明することができ、地域のニーズに沿ったサービス資源を適切な活用方法で説明することができる。	・フォーマル・インフォーマルに関わらず、地域における社会資源の把握と活用方法 ・地域資源の整理・分析	日本訪問看護認定看護師協議会 監事　野崎　加世子　氏
リスクマネジメントの考え方と実際	講義	オンデマンド	2時間	●訪問看護事業所における基本的なリスクマネジメントの理解と実践ができ、訪問看護事業所の安全管理の仕組みを構築できる。 ●主要な感染症への理解と感染対策に取り組むことができる。 ●BCP作成に必要な視点と方法を理解し説明できる。 ●管理者として利用者・家族・職員に対するハラスメント対策の重要性を意識した行動をとることができる。	・訪問看護事業所の安全管理 ・在宅ならではのリスクマネジメントの視点 ・自事業所における具体的なハラスメント対策 ・BCP作成の一般的な考え方(BCPの部分的見直し) (事前課題②)自事業所のBCPを持参すること	訪問看護ステーションコスモス 管理者　平野　智子　氏
	演習	集合 7月4日(金) 16時50分～17時50分	1時間			
訪問看護で生じやすいリスク・事故分析・傷害保険の基礎知識	講義	集合 7月4日(金) 13時00分～13時30分	30分	●訪問看護事業運営上のリスクの分類ができる。 ●保険について知識を得ることができ、事故の想定に応じた保険を備えることができる。	・リスクと保険(事業所・個人)の関係	三井住友海上火災保険株式会社 植田　渉希　氏
チームマネジメントとリーダーシップ	講義	ライブ 6月7日(土) 16時00分～17時00分	1時間	●自事業所におけるチームマネジメントに必要な知識を理解し、連携・協働の在り方を説明することができる。 ●リーダーの役割を伝えることができる	・チームマネジメントの基本的な考え方と手法から学ぶチームビルディング	東邦大学看護学部小児看護学研究室 教授　荒木　暁子　氏
人材育成・成人学習理論(やる気・学びの支援) コミュニケーション技術	講義	オンデマンド	1時間30分	●職員に対して在宅療養に必要な教育を行い、チームマネジメントに活かすことができる。 ●組織でのコミュニケーションの充実と、職員の思いを傾聴し、理解する行動がとれる。 ●チームで必要とされるコミュニケーションスキルを理解し、自らの傾向を把握し管理者としての課題を明確にし取り組むことができる。	・コミュニケーション能力と手段 ・成人学習理論・コーチング理論と活用	訪問看護ステーションひとみ 管理者　小宮山　日登美　氏
事例検討～課題の自己分析～	講義 演習	集合 7月4日(金) 10時00分～12時00分	2時間	●管理者に必要な問題解決手法を身に付け実践することができる。	・課題解決手法のプレゼンテーション	武蔵野大学看護学部看護学科 教授　酒井　美絵子　氏
経営状態の把握・評価・改善	講義	オンデマンド	2時間	●経営の基礎的知識を学び事業計画をもとに経営計画を立てることができる。 ●経営資源と管理の基礎知識を学び、経営状況を分析・改善でき、将来へのビジョンを事業計画に反映して説明することができる。	・経営の基本的知識と理解と経理財務の実際 ・経営実務のアセスメント ・事業の採算性と効率化 (事前課題③)ワークシート2(現状分析シート)・ワークシート3(収支シート)を記載すること	渡邉会計事務所 代表　渡邉　尚之 氏
	演習	集合 7月5日(土) 9時30分～14時30分 (昼食休憩60分含む)	4時間			
労務管理の基礎知識と実際	講義	オンデマンド	1時間	●自事業所の運営管理に必要な労務管理の基礎的知識を理解し、適切に実践できる。 ●労務管理の基礎的知識を習得でき、人材確保と定着のための方策と注意点を理解し実践できる。	・労務管理と実際の基礎知識	みもと社会保険労務士事務所 三本　道代　氏
事業所内のメンタルヘルス	講義	オンデマンド	1時間	●働きやすい職場風土を作るための手法を理解でき、職員が安全に働き続けることができる職場環境に配慮できる。	・働きやすい職場環境と必要な要素 ・ワークライフバランスの考え方	
訪問看護における倫理	講義	オンデマンド	1時間	●「看護職の倫理綱領(日本看護協会)」を理解でき、倫理綱領に基づき、職員一人一人が倫理的配慮をすることができる。 ●コンプライアンスの遵守につとめ、それに基づく事業運営ができる。 ●職員が定期的に倫理綱領を確認する機会を設けることができ、訪問看護における倫理的課題について具体的に理解ができる。 ●医療情報の適切な取り扱いができる。	・「看護職の倫理綱領(日本看護協会)」の理解 ・訪問看護とコンプライアンス	日本訪問看護認定看護師協議会 監事　野崎　加世子　氏
権利擁護・法令遵守	講義	オンデマンド	1時間	●人権を擁護するために虐待防止法や個人情報保護法などを遵守して運営できる。 ●虐待防止の指針を共有し、防止対策ができる。	・在宅療養者の権利を擁護する制度と社会資源 ・成年後見制度・任意後見制度 ・個人情報保護法 ・虐待防止 ・ハラスメント	
意思決定支援	講義	オンデマンド	1時間	●「人生の最終段階における医療・介護の決定プロセスに関するガイドライン」を説明することができる。 ●ACPの原則に基づき、事業所内の指針を持つことができる。 ●職員の理解と実践ができるよう支援することができる。	・「人生の最終段階における医療・介護の決定プロセスに関するガイドライン」 ・ACPの実際 ・事例の紹介	東久留米白十字訪問看護ステーション 管理者　　中島　朋子　氏
訪問看護における質評価指標について	講義	オンデマンド	2時間	●サービスの質評価の種類と方法を理解し、サービスの質について検討と自事業所の評価を行うことができる。	・訪問看護の質評価指標の種類と理解	東久留米白十字訪問看護ステーション 管理者　　中島　朋子　氏
事業所自己評価のガイドラインを用いた自己評価の方法「訪問看護ステーションにおける事業所自己評価のガイドライン」を用いた自己評価の実際	講義 演習	集合 7月5日(土) 14時45分～16時45分	2時間	●事業所で訪問看護自己評価ガイドラインを用いてPDCAサイクルを回すことができ、事業計画に反映することができる。 ●サービスの評価・改善の計画を立案する。	《講義》事業所自己評価のガイドラインを用いた自己評価の方法 《演習》「訪問看護ステーションにおける事業所自己評価のガイドライン(第2版)」を用いた自己評価の実際 ・PDCAサイクルに基づく質評価 (事前課題④) ・「事業所自己評価のガイドライン(第2版)」を読んでくること ・「自己評価ガイドラインとWebシステムの使用方法」を視聴すること (当協会ホームページより「自己評価ガイドライン使い方動画」→)	
エビデンスに基づくケアの標準化	講義	オンデマンド	1時間	●エビデンスに基づくケアの標準化の必要性を理解し、職場内での根拠に基づいたケアに関するマニュアルやガイドラインを整備することができる。	・エビデンスに基づくケアの標準化の必要性について ・業務マニュアルやガイドラインの整備(疾患別マニュアルは除く)	なごみ訪問看護ステーション 副所長　宮田　乃有　氏
職員のキャリアアップのための研修計画の策定	講義	ライブ 6月7日(土) 9時30分～11時30分	2時間	●人材育成の基礎知識を理解し、事業所の人材育成について計画できる。 ●効果的な学習方法や学習教材等の検討と提供ができる。 ●事例検討などのリフレクションを通し日々の訪問看護実践の学びが共有でき、ケアの標準化と指導方法を確立できる。	・人材育成を考える基礎的知識 ・キャリアラダーの知識と理解	東京科学大学大学院保健衛生学研究科 ヘルスサービスリサーチ看護学分野 教授　柏木 聖代　氏
			35時間			